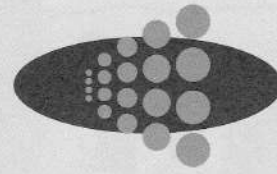


躍進

No. 39

YAKUSHIN



KATO

ISO 9001取得

株式会社 加藤組 社内報「躍進」

発行日/平成18年1月1日

秋田県男鹿市脇本脇本字向山18-6

TEL.0185-25-3001(代)

FAX.0185-25-2234

◎光飯商事 株式会社

◎日本アスコン株式会社

◎社団法人 加藤道場



▲渡部さんちのシンバくん

米屋さんちの智也くん▶

あけまして

おめでとう

ございます

<書> 土木部 夏井弘康さんの
長女 夏井 彩ちゃん (小学5年生)



年頭所感



代表取締役社長
加藤 義光

明けましておめでとうござ
います。皆様にはご家族お揃
いで楽しくお正月をお過ごし
のことと思います。昨年は男
鹿市と若美町の合併により財
政や構造改革を推進しており
ます。

建設市場も今、既存企業から新興企業中心へと進んで
おり今年は技術力による社会的基盤を高めるとともに業
務効率の向上を図り、コスト削減による企業展開を進め
てまいりますので皆様の一層のご協力をお願い致します。
最後に一年の健康と家内の安全をお祈りし挨拶と致し
ます。

基本方針

技術により 業務効率を向上し
既存企業からの 脱却を図ろう

十安全スローガン

- 一、安全はまず身の回りから、
不安全なものを現場から排除しよう。
- 一、運転にもKY、事故要因を思い起こし、
安全運転に徹しよう。

平成十七年の安全衛生委員会の活動振り返って

安全衛生委員会 議長 畑澤 強

明けましておめでとうございます。社員およびご家族の皆様方おかれましては良い新年を迎えられたことと思います。

昨年はいさしたる事故も無く一年を過ごすことができました。これも現場担当者をはじめ社員のご努力のおかげと安全衛生委員会一同深く感謝しています。昨年は加藤組の安全スローガンとして「安全は企業の力、すべての社員の英知集め、その向上に努めよう」「ゆとりある運転、余裕ある運転、目指そう無事故の記録」と定め年間活動を行ってきました。大きな事故もなく一年を過ごすことができましたことは現場第一線で活躍されている社員、またご家族の安全に対する強い思い、事故は絶対起こさないう気持ちの結果に表れたものと思います。

私も安全衛生委員会においても事故は会社にとっても大きな損失であり、当社においては事故は絶対起こさない決意のもと、この一年頑張ってきました。社員の皆様、また社員のご家族の御協力得ていろいろ活動を行ってまいりました。毎月の安全衛生委員会の実施、幹部現場パトロールの実施、二月二十五日には安全衛生委員会主催の安全講習会を加藤組社員三十四名の参加のもとに、講師に社会保険労務士、岡田啓充氏をお迎え危機管理について講演をいただき、その中でロープ結び方の実技指導も行われました。

又、七月十五日には協力会社三十八社四十四名、加藤組社員三十二名の出席のもとに加藤安全大会を実施しました。

太田常務の閉会の言葉のあと、加藤組安全スローガン、加藤組安全五箇条を全員で唱和し今年加藤組の工事関連で安全活動について優秀であった協力会社、(株)平和企業、浮田

建設様に社長より表彰状が授与されました、また安全活動に優秀であった社員の伊藤新次郎氏、伊勢喜久仁氏、原田隆氏が表彰されました。今後一層のご活躍を期待しております。その後社長あいさつ、来賓の米谷謙吉様の挨拶の後、世紀東急工業の安全発表があり他社における安全衛生活動の取り組みの報告があり大変参考になりました。休憩後rstレーナーである鈴木栄悦氏の「安全衛生対策の重要性について」と題した講演があり、特にJR東海の電車事故後のこともあり、会社組織として安全対策に取り組む重要性についてお話がありました。最後に沢田専務の閉会の挨拶で加藤組安全大会を終了しました。

またこのほかの活動に、各発注機関における安全大会、安全パトロールへの出席、全国安全週間、全国労働衛生週間、歳末の建設業年末年始労働災害防止強調期間の取り組み、さらには十八年の毎月の安全目標に掲載する安全標語の募集を実施し三十六句、27名の方より応募がありました。厳選な審査の結果金賞に武藤秀雄氏、銀賞に鈴木ケイコ氏、鈴木義博の三名に十二月十六日に行われた協力会社総会において社長より表彰状を授与されました。

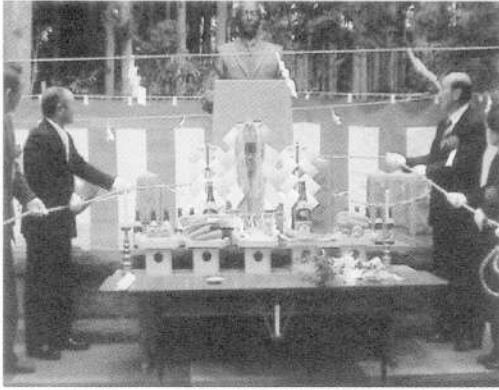
新しい年となりました、今年十八年においても、更なるご協力をお願いし、我が社では絶対事故は起こさない決意で頑張っていきたいと思っておりますのでよろしく願います。



加藤義孝胸像式典

故加藤義孝会長の生前の大きな功績に対し、胸像を建立しようとの大きな声が飯の町町内会で立ち上がり、この願いに応え胸像の建立に着手しましたが、この度完成の運びとなり発起人である飯の町町内会の皆様の手で平成17年11月19日の午前10時より脇本字飯の町地内にて除幕式が執り行なわれました。

また翌日の20日にはサンルーラル大潟において完成祝賀会が多数の来賓をお迎えして盛大に行われました。





象潟地区橋梁補修工事

土木部 伊藤 満

この現場は、マグネラインPP工法による橋脚の補強工事です。

国土交通省によると災害時の重要な輸送ルート確保のため阪神淡路大震災クラスの地震でも主要国道ルートだけは完全に確保できるようにするため橋脚補強工事を重点的に実施する計画の一環です。マグネライン工法と言っても聞きなれない工法だと思えます。

しかし、従来の鉄筋コンクリート巻立て工法・鋼板巻立て工法・炭素繊維シート巻立て工法など多種多様な工法がありますが、その中でもこのマグネラインPP工法は、河川に絡む橋脚に最適です。その訳は、巻立て厚さが少ないので河積阻害（川の流れを妨げない）を最小限にできるからです。ちなみに巻立て厚さはどれくらいだと思いますか。既設躯体表面より50mm〜70mm程度です。他の工法だと普通は200〜300mmも必要です。

マグネラインの材料の特徴は、コンクリートと相性がよく付着力と中性化阻止性が大きくポリマーセメントモルタルマグネタイトを使用しています。型枠を使用せず既設躯体に鉄筋をかぶり厚無しで配筋し左官工でマグネラインを塗り付けます。最終的に建築の外壁みたいに塗装をして完了です。

この工法は、自社で15年以上も前から灌漑専務を筆頭にマグネ研究会に参加し投資してきたお陰でやっとな受注でき今日陽の目も見る事ができました。受注できる研究会員は、東北六県のうち各県毎2社が研究会員です。秋田県内では、秋田土建(株)と当社だけですが、ほとんど当社が今後とも受注できるはずで

す。

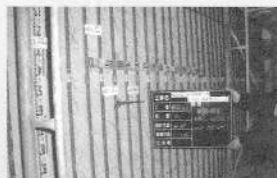
来年以降も橋脚の補修工事がドンドン発注される予定です。今回は、象潟・角館・鹿角と遠い現場ばかりで加藤久人君と手分けしながら管理を行っている状況です。

また、必ず元請会社があり、下請けとしての立場で管理しなければならぬので多少苦勞がありますが、初めての工法なので学ぶ事が多くある意味で楽しんで管理しております。

マグネラインのメーカーは、マグネ化学(株)と言いますが本社が福岡なので、メーカーとの電話応対で生の九州弁を聞く事ができ時々秋田弁で返答してやります。

公共工事が減少している今日、このような特殊工法を自社でもできることは今後受注の大きな力になると思います。

元請会社 (株)三浦組
請負金額 三、〇〇〇、〇〇〇円
実質工期 平成17年10月10日〜平成18年1月20日
工事場所 秋田県にかほ市象潟町関地内
(国道7号線白系橋)



現場レポート



除排雪作業業務委託FE41-Y2 他・JR踏切除雪

土木部 夏井 弘康

午前1時、ふと目が覚めた。やけに静かだ、もしかして？恐る恐る窓から外をみた。げつ大雪だ。出勤しなければ。パジャマの上から制服を着込み（良い子のみなさんは、真似してはいけません）急いで車に乗り込む。午前1時50分、会社前に到着。ここで除雪着工前の写真を撮る。午前2時、黄色燈が小雪の中見えグレーダーがやって来た。（やつぱり吉田義典は時間どおりの男だな）除雪状況・完了写真を撮り、次は港湾道路に向かう。

ここでは、山下忠雄運転のドーザーを探す。山下さんもまた時間どおりの場所を除雪している。先回りして、着工前を撮り、後は状況・完了を撮るばかりだ。

港湾道路の写真を終えると今度は、入道崎あるいは、戸賀をめざす。（この頃になると時間の目処がたたない）義典に電話する。義典、何処？「入道崎終わって戸賀に向かっている」おつし義典を追いかけ追い越し「義典ここで写真とるから短い距離で折り返してくれ」

県道除雪写真を撮り終えるともた、港湾道路をめざす。ここでは、内田透（交代で三浦秋広）の運転する小型凍結防止剤散布機械が待っている。交差点・橋の前後に凍結防止剤を散布する。これを、終え会社に向かう。7時30分JR踏切除雪の段取りをする。（やはり今日も道路除雪と踏切除雪がかぶったか）踏切除雪は追分〜男鹿間の計27箇所踏み切り除雪だ。幸いにも列車接近は警報機が知らせてくれるので、他のJR工事よりも気が楽だ。

午前中に天王までを終えないと時間内に作業を終了できない。作業員に、「小回りだ」とと鉛をちらつかせる。敵もさるもの「弘康の小回りは残業になるからな」と笑い声でかえされる。（まだ元気があつた）これなら時間内に終えたと確信した。

これが、除雪の一日である、技術力とかは要求されていません。ただただ根性です。何時降るか分からない雪、又毎日ふる雪を相手に早朝から待機し出勤します。

現場の 米塚組NEWS 宣言

地すべり

— 戸賀トンネル —

渡部 邦明



高さ十メートル以上の地山掘削をするためには、作業主任者はもちろん労働基準への届出が必要であり、施工計画書、現地踏査、測量、丁張、今回もいつもの手順で進めました。

掘削を開始すると、重機、ダンプの段取りが良いせいか順調に出来高が上がり工程通りの進捗を見ることが出来ました。十日ほど経過した昨年の年末、掘削整形した法面から湧水があり翌日にクラックが発生してしまつたため、シート養生と簡易的な押え盛土を施し、発注者に連絡を取り今後の対策を検討した結果、作業を中断し様子を見ることになりました。しかし、積雪に追い討ちをかけるように雨が降り、状況はさらに悪化してしまい大規模な地すべりとな

つてしまつたのです。

事前調査の結果では異常がなく、地すべりという自然現象であるため施工者に責任はないものの、何らかの予防処置がなかったのか残念でなりません。その後ボーリング調査し、動態観測を続けたのですが動きは止まらず、掘削した土量とほぼ同数の盛土で押えることにより何とか地すべりを止めることが出来たのです。

現場が山の中にあり、一般の人が通らないことが幸いし、事故には至りませんでした。今後このようなことが起こらないように十分気を付けなければならないと思っています。

現在、斜面对策工を施工中であり、新年早々本工事再開の予定です。同じことを繰り返さないよう細心の注意を払い、地元住民のためにも戸賀トンネルを無事故で完成させたいと思います。



新入社員



氏名：渡部 建夫
生年月日：昭和20年10月4日
60才
趣味：読書、ゴルフ、山登り

— コメント —
トンネル工事に従事したきっかけは、トンネル貫通時の測量誤差の話聞き、ぜひ自分も関係者の一員でありたいと思ったことから早35年、貫通時の不安と期待の入混じったあの高揚した興奮が忘れられなくて、まだやっている。



氏名：門脇 敏男
生年月日：昭和24年8月23日
56才
趣味：陶芸、グランドゴルフ

— コメント —
12月6日から当社にお世話になっております。仕事に関してはあまりわかりませんが、皆様のご指導の下一日も早く加藤組の一戦力になりたいと考えています。ご指導の程宜しくお願い致します。

安全標語

表彰者

銀賞 心豊かなおもいやり、今日も笑顔で安全作業。思いやり、いたわる心に芽生える安全。
金賞 作業前、安全確認準備ヨシ、今日も無事故の一日だ。
 鈴木ケイ子 鈴木ケイ子
 鈴木 義博 武藤 秀雄

平成17年度表彰者

永年勤続30年 伊藤新次郎さん
永年勤続20年 吉田 義典さん
安全表彰 高桑 広貴さん 佐々木 巧さん
 佐藤 紀行さん 小野 利光さん

青藤会・協力会研修旅行

総務部 伊東 俊博

今年度の青藤会・協力会合同による研修旅行は平成17年11月4日(金)～5日(土)の2日間14人が参加し、山形県のかみのやま温泉～松島方面に行ってきました。

1日目は晴天に恵まれ、秋田自動車道も快調に進みマイクロバスの中も賑やかにトイレ休憩を取りながら山形へ向かいました。酒田市で昼食を摂り夕方無事にかみのやま温泉に到着し、温泉で旅の疲れを癒したあと、山形の夜を満喫しました。2日目は協力会会長の希望地であった松島へと向かい、瑞巖寺を見学し、海の幸の昼食を終えて帰路に着きました。今回の旅行では特別なトラブルなどもなく「躍進」好みのネタはありませんでしたが、来年も楽しい旅行を企画したいと思えますので多数の方の参加をお待ちしております。



私の趣味

佐藤 洋幸

私が現在、最も熱を入れている趣味は「レッドピシユリンブ」という体長2cm位の小さなエビの飼育及び繁殖である。このエビは写真のように体色が白と赤の2色になっており、とてもきれいでかわいいエビである。血統も様々な物があり、物によってはこの小さなエビが1匹数十万～数百万で取引されることもあるのだ。私もよりいい個体を作り出すために、日々管理を行っている。出品できるような上物の個体も最近では出現してきたが、結局手放す事の出来ない親馬鹿になってしまっている。なんでエビなの？って思う人がほとんどだとは思いますが、今度インターネットでもご覧になってください。一年中、紅白のおめでたい体色したこいつをみると好きになる気持ち分かる人もいるかもしれません。私は、社長室の大型水槽を見るたびにこのエビでウジャウジャにするか、黄金のアロワナを放してしまおうかなんて考えてしまいます。

尚、当社には黒鯛釣りの名人が沢山いるようですが、餌にするには申し分無いサイズではありますが、このエビは釣り餌では無い事をご了承ください。絶対にあげません。



編集後記

今回の編集も私の生き方どおりというか、お尻に火が点かないと動き出さないという悪い癖が出てしまっただけに、記録的な降雪量のため、その対応で「てんやわんや」。気持ちもこちらに向かないところを、今回も他力(いつものとおり秋田協同印刷(株)の成田さん)をお借りしてやっとこさ出来たのが今回の「躍進」です。マンネリにならないようにやっているつもりですが読者の皆様の中でご意見やご希望があればどんどんお寄せ下さい。私どもの励ましのお力にしたいと思います。よろしくお願ひします。

佐藤 忠成

クイズ

去年のおめでたいニュースとして、紀宮さまと黒田さんのご結婚がありました。さて、黒田さんの仕事は何でしょうか？

- ① 新聞記者
- ② 東京都職員
- ③ アナウンサー

50 010-0342
株式会社
加藤組 クイズ係行

クイズの答え
住所
氏名
年齢
性別
TEL

締切/平成18年1月13日

※正解者の中から抽選により3名様に豪華記念品を贈呈。1家族1枚に限り。参加賞もあります。